定期作況報告

(令和2年9月20日現在) 酪農試験場天北支場

I 気象概況

- 8月下旬から9月中旬までの気象は以下のように推移した。
- 8月下旬:最低気温は 14.9°C(対平年比、以下同 -0.7°C)と平年よりやや低かったが、最高気温が 22.8°C(+0.2°C)と平年並であったため、平均気温は 18.8°C(-0.1°C)と平年並であった。降水量は 49.5mm(129%)と平年よりやや多かった。日照時間は 54.3 時間(104%)と平年並であった。
- 9月上旬:最高気温が 25.1°C(+2.3°C)、最低気温は 17.4°C(+2.2°C)と平年より高かっため、平均気温は 20.8°C(+2.1°C)と平年より高かった。降水量は 60.5mm(150%)と平年より多かった。日照時間は 51.5時間(93%)と平年並であった。
- 9月中旬:最高気温が 20.4 $^{\circ}$ $^{\circ}$ (-0.2 $^{\circ}$) と平年並であったが、最低気温が 14.6 $^{\circ}$ $^{\circ}$ (+2.2 $^{\circ}$) とも平年より高かったため、平均気温は 17.0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ (+0.7 $^{\circ}$) と平年よりやや高かった。降水量は 30.0 mm (119%) と平年並であった。日照時間は 36.7 時間 (71%) と平年よりやや短かった。

平均気温の 3 旬の平均は 18.9 \mathbb{C} (+0.9 \mathbb{C}) と平年よりやや高かった。降水量の 3 旬の合計は 140.0mm (135%) と平年よりやや多かった。日照時間の 3 旬の合計は 142.1 時間 (90%) と平年並であった。

気象表

Ħ	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)		
月旬		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
8月	下	18.8	18.9	△0.1	22.8	22.6	0.2	14. 9	15.6	△0.7
9月	上	20.8	18.7	2. 1	25. 1	22.8	2.3	17.4	15.2	2.2
3 Д	中	17.0	16.3	0.7	20.4	20.6	$\triangle 0.2$	14.6	12.4	2.2
3 旬平均		18. 9	18.0	0.9	22.8	22.0	0.8	15. 6	14. 4	1.2

月	旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間(h)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
8月	下	49.5	38.4	11. 1	4	5	$\triangle 1$	54. 3	52.1	2.2
9月	上	60.5	40.3	20. 2	3	4	$\triangle 1$	51. 1	54.7	△3.6
9 Д	中	30.0	25. 2	4.8	2	5	$\triangle 3$	36. 7	51.4	$\triangle 14.7$
3旬合計または 平均		140.0	103.8	36. 2	9	14	△5	142. 1	158. 2	△16. 1

- 注1) 観測値は浜頓別アメダスのデータ。
 - 2) 平年値は前10か年の平均値。
 - 3) △印は対平年値比減を示す。

Ⅱ 作 況

作況:やや良

1. 採草型 チモシー (3番草)

事由: 9月20日現在の草丈は平年より12cm高かった。2番草を収穫した8月上旬以降、 気温は平年並からやや高く推移し、降水量も多かったためと考えられる。 以上より、3番草の作況はやや良と考えられる。

9月20日

草丈(cm)						
本年	平年	比較				
60	48	12				

注) 注) 平年値は前7カ年のうち、最豊年(平成30(2018)年) および最凶年(平成27(2015)年) を除いた5カ年の平均値である。